



# The Star in the West

## 東京西ワイズメンズクラブ会報

THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

THEY'S MEN'S CLUB OF TOKYO-NISHI(03)3 20 2-03 4 2

c/o TOKYO YMCA YAMATE CENTER, 2-18-12 NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO 169-0051, JAPAN

- 国際会長主題 「より良い世界のために、共に」
- アジア会長主題 「大きなインパクトを起こそう」
- 東日本区理事主題 「ワイズの方向性を見極める」
- 「ユースエンパワーメントをYMCAと共に」
- あずさ部部長主題 「未来のために行動しよう」
- 東京西クラブ会長主題 「居心地の良いワイズライフを楽しもう」

### 2024年9月号

NO 576

これらの小さな者を1人でも軽んじないように気をつけなさい。

マタイによる福音書18章10節

## 第74回ワイズメンズクラブ国際大会

村野 繁

タイのチェンマイで国際大会が、開かれました。期間は8月8日から11日です。私達日本からの参加者は(株)ワールドトラベルの団体とその他の参加者で、合計57人です。私は団体旅行で参加しました。

出発は8月7日アジアナ航空101便13:20出発で、11:20成田空港集合でした。韓国の仁川空港乗り換えで、タイのチェンマイ空港23:45到着、時差は2時間早くなります。送迎バスでエンプレスホテル到着、別館は国際大会の会場でした。

国際大会は11時の参加登録から始まります。参加国は31ヶ国、502人で1人参加は8ヶ国でした。韓国174人、日本57人、インド53人、台湾38人、デンマーク35人、USA26人、タイ21人。

14:30からチェンマイワイズによる歓迎古典舞踊です。15:30

から Opening Celebration です。Flag Ceremony に続き、韓国地区リードのワイズソング唱和、PIP Wichian Boonmapajon による開会祈祷、Wellcome Message と続き、2024年国際役員 の就任式、国際会長 インドの A.Shanavaskhan の就任挨拶と国際大会開会宣言をしました。

17:30 から記念講演が Dr Elyvik から「The Blue Music」と題してありました。

19:30 からは大宴会です。テーブルは指定されて、ロシアからの2人と同席でした。各国際賞の授与式がありました。日本からは獅子舞いが出演しました。台湾と韓国からの踊りがありました。

9日はアジア地区合唱団によるコーラスで始まりました。国際書記からワイズ活動目標のスピーチがありました。

(P3下段に続く)



### WHO・9月ウォーク案内 浜離宮・ビル群に囲まれて 各種のコスモスが咲く!

歴代将軍のアミューズメントの場、江戸の海岸防備の基地、皇室の離宮としての役割も。

期 日: 9月28日(第4土曜日)  
コース: JR 新橋駅南改札口ー日テレタワーカレッタ(電通四季劇場)ー浜離宮恩賜庭園ー庭園内散策ー昼食ー解散(解散後、随意ご散策下さい)

集 合: JR 新橋駅南改札口

10:00 時間厳守

参加費: 500円(浜離宮入場料 ¥150 込み)

### クラブ役員

- 会 長 神谷 幸男
- 副 会 長 本川 悦子
- 書 記 村野 絢子
- 会 計 篠原 文恵
- 担当主事 横山 弥利

8月の記録				ニコニコ	0円
在籍者数	12人	武蔵野多摩	3人	クラブファン	0円
(内功労会員)	1人	たんぽぽ	3人	ファン	残高 114,715円
出席者数	6人	ビジター	0人	ホテルファン	3,330円
メンバー	2人	ゲスト	0人	ホテル	残高 3,339円
出席率	73%	出席者合計	12人	WHO 参加者	一人

## 9月合同例会のご案内

## 強調テーマ：EMC

3クラブ合同例会も今回で3回目になりました。多人数が集まって会食することはやはり楽しいひと時です。今月の卓話は東京たんぽぽクラブさんの紹介で「多文化共生スペース」について伺います。これも3クラブ合同企画の賜物、是非ZOOMでもご参加下さい。

日時：9月19日(木) 18:30~20:30

会場：東京YMCA山手コミュニティーセンター  
303号室

会費：1,300円

担当：A班(石井、篠原、本川、村野繁、吉田)

## HAPPY BIRTHDAY

23日 本川 悦子 25日 高嶋 君弘

受付 篠原・藤江

司会 服部 節子

開会点鐘 東京たんぽぽ会長 小原史奈子

ワイズソングとワイズの信条 一同

聖書朗読 司会者

ゲスト・ビジター紹介 3クラブ会長

食前の感謝と黙祷 一同

卓話 多文化共生スペース▽(さんかく)

活動紹介と夏季活動報告

スペース▽スタッフ押山愛紀子さん

ハッピーバースデー

ニコニコ 一同

ワイズ報告 3クラブ会長

YMCA報告 3クラブ担当主事

閉会点鐘 東京西クラブ会長 神谷幸男

ZOOM参加の方は19時の卓話からの参加をお勧めいたします。

## —8月事務会報告—

日時：8月22日(木)

16時30分~18時

会場：阿佐谷地域区民センター

出席者：石井、神谷、河原崎、篠原、本川、村野絢、村野繁

<報告事項>

・8月3クラブ合同納涼例会

8月10日(土)13時~15時

練馬区役所展望レストラン

出席者は東京たんぽぽ3・東京西6・東京武蔵野多摩3計12人

石井・神谷・河原崎・篠原・本川・村野絢が参加し、新しい練馬区役所のあり方を知り、20階のレストランで食事を楽しんだ。

<会計報告>

別紙報告書で承認された。

<協議事項>

議案1:2025年在京ワイズ新年会の件 7月事務会以降進捗なし

議案2:東日本区理事提案サポートファンドの件は再度討議し、個人は別として、クラブより2口2万円拠出する。

議案3:38回チャリティーラン 9月28日、会場:都立木場公

園

例年通り分担金2万5千円出す。

ボランティアの協力は無理と返信する。

議案4:十勝クラブじゃがいもファンドの件

申込期限9月10日。

議案5:他クラブ主催集会等の出席者確認

○ユースボランティア・リーダーズ・フォーラム 9月6~8日 締切・8月25日

○甲府ぶどう棚下例会

9月21日 詳細未定

○あずさ部大会

10月19日(土) 詳細未定

○東京八王子クラブ設立30周年記念例会

10月26日(土)11時~14時

八王子エルシイ4F杉の間

会費8,000円

出席予定:石井・神谷・河原崎・篠原・高嶋・本川

○第20回富士山例会

9月28日(土)14時~29日(日) 富士山5合目佐藤小屋

参加予定(本川)

○9月例会

## 卓話者紹介

押山 愛紀子(おしやま・あきこ)さん

出身地は東京。ケニア・ナイロビ生まれ。小学5年から中学2年まで3年間をスイス・ジュネーブで過ごす。

2017.03 国際基督教大学卒業

2017.04 東京YMCA入職 西東京コミュニティーセンター配属、2018.04 山手コミュニティーセンターへ異動

liby(リビー)のオープンスペースが2024年3月で閉鎖となりましたが、その使命は多文化共生スペース▽(さんかく)に引き継がれ、「外国にルーツを持つ子どもたち」「生きづらさを抱える若者」「障がいのある人たち」に焦点をあて、誰もが安心して過ごせる環境を作り、活動のアピールがスタート。8月に行われた外国にルーツのある子どもサマーキャンプの報告を伺います。

9月19日(木)18:30~20:30

担当東京たんぽぽクラブ

○10月例会は武蔵野多摩クラブ

担当 10月10日(第2木)

(書記・村野絢子)



合同納涼例会：左に新宿副都心、正面は中央線沿いの景色が見える展望レストランで  
歓談をしました。練馬区のマスコット“ネリ丸”を囲み記念撮影。



### — 8月合同納涼例会報告 —

7月から暫定的に始まった3クラブ合同例会の2回目は納涼例会。8月10日(土)、猛暑が続き会場までは皆さん汗だくになりながら集まりましたが、席に着くころにはやっと窓越しに見える景色を楽しむ余裕ができました。

武蔵野多摩クラブの宮内友弥さんの開会挨拶から始まり、和やか

に会食、普段から親しく顔を合わせているメンバーなので、賑やかで楽しい納涼のひと時でした。

ニコニコを兼ねてのスピーチでは、それぞれの近況を報告。閉会点鐘は東京たんぼぼクラブの小原会長の挨拶で締めくくりました。

約2時間の食事を終えても外は炎熱の世界、まだ日も高いので涼しい喫茶店を求めて通りをウロウ

ロ、ここでも渡辺さんが空席のある店を探し回ってくれて結局全員がファミレスへ飛び込み、2次会のお喋りを楽しみました。

(篠原文恵)

出席者：宮内・山口・渡辺（東京武蔵野多摩）、小原・服部・藤江（東京たんぼぼ）、石井・河原崎・神谷・篠原・本川・村野絢（東京西）

### タイ国際大会（P1から続く）

フェスティバルは3種で①ワイズファッションショー、②ワイズゲーム22種、③ワイズ国際プログラムの勉強会です。10:15からおやつ、10:45からワイズゲームです。数人でチームを作り、22種のゲームに挑戦します。

この昼食からは会食テーブルは自由です。私は青木一芳夫妻（千葉）、浅羽俊一郎さん（埼玉）、長津徹さん（東京サンライズ）とはよく同席しました。昼食の後は勉強会で、8つの国際プログラムで、2つ勉強します。

16:00から韓国の平和コンサート、16:45からは Bollywood Fiesta で踊ろう。17:15から地域別集会で、アフリカ、アジア太平洋、カナダとカリビアンとラテンアメリカと USA、ヨーロッパ、インド、韓国に分かれて集まりました。18:30からは IP Night で生演奏、タイ北部の古典舞踊、

参加者の伝統的 Fashion Show、国際会長のスピーチ、国際会員の紹介と2千5百円寄付すると国際名誉会員になれる紹介がありました。

RBM の報告が元国際書記の西村隆夫さんからありました。

10日はエクスカッションに参加することから始まりました。8つあり、私は8番目を選びました。北タイの遺産巡りです。18:30から IPE のタベです。チェンマイ市長挨拶、IBC 締結式、チェンマイ YMC のラインダンス、YMCA ワイズ共催の jeju Eco Center の紹介、IP の YMCA 関係者の表彰、女性参加者の表彰等がありました。

11日の最終日は6:30から歩く会で始まりました。9:00からデンマークワイズの聖歌、PIP の祈祷がありました。9:30から2032年を目標にした活動項目の報告がありました。



チェンマイ最後の晩餐会

11:00から次回2026年ドバイ国際大会のアピールがありました。Youth Convocation2024と2025のドバイと地区開催のアピールがありました。今回の国際大会の記録ビデオを見て、今回の国際大会の関係者への謝辞がありました。12:00からは閉会式で、IPの A.Shanavaskhan から閉会宣言と挨拶がありました。

最後の昼食の後に Wichian さんから案内されて自由市場を散策しました、コーヒーを買ってもらいました。（続きは10月号で報告いたします）



## 日々の中から 暑い夏の5週間

村野絢子

娘 Y の働く南半球のモーリシャスのホテルでは、10年間働くと1か月の有給休暇が与えられる。通常の1週間と合わせて5週間日本に帰れると連絡があった。

娘 Y の4人の子どものうち、長女 L はカナダで大学を卒業し大学院に行く準備をしている。次女 R はカナダへのワーキングビザが出るまで1年間日本に滞在が条件とのことで山中湖の会員制ホテル、次が新宿のハイアット・リージェンシーホテルへ。今はアメリカンクラブで狭い寮に住み、アルバイトをしている。日本語が十分には話せないで、英語で通じる職場に限られている。

3女 S はモーリシャスの高校生、わが家で暮らし、オンラインで授

業を受けている。渋谷のビーガンのレストランでアルバイトしていたが、10月の自国での試験に向けて7月でアルバイトを止めた。

4人目は息子 M で12歳の中学生。モーリシャスに住んでいるが冬休みに母と一緒に日本に来た(モーリシャスは南半球!)。着いた翌日から近くの向陽中学校に体験入学の許可を頂いている。バスケットクラブも OK で大喜び。

さて7月6日の夜中、次女 R も休みを取り5人で待っているところへ娘と孫が到着。私たち80代の夫婦に50代の長女 I と孫娘 R と S、そこに娘 Y と孫 M の7人が揃った。

1週間後の13日にはカナダからの孫 L とボーイフレンド S が到着し合計9人となった。通常の3倍の人数。ただし歩いて2分、6軒先の友人のアパート1室を彼ら2人に2週間だけお借りできて有難

かった。

Y の子ども4人の孫が揃ったのは数年ぶり、興奮した早口の英語のお喋りが矢のように飛び交った。ディズニーランドに始まり、息子の葉山の海の家、体調を崩した人が出て、京都奈良の旅はキャンセルし、千葉の九十九里で数日過ごし、都内のスケートリンクや近くの川や公園を散歩し、日本の東京の杉並のわが家の暮らしも味わっていた。

誕生日も行程にあり、ケーキを食べる前の独特の儀式があり、長女のアコーディオンの伴奏でハッピーバースデーを全員で声高らかに歌った。今も映像として心に残る。

8月7日、都庁の20階で見事な雷に出会い、多くの人が稲妻のシャワーをカメラに撮っていた。暑い夏は終わった。

## YMCA Today

■ホテル学校は夏季休暇中に行われたリゾートホテル実習が無事終了しました。国内旅行者だけではなく外国人旅行者も増え、様々な形で旅行を楽しむお客様をサポートする喜びややりがいを体感できたかと思えます。また、親元を離れ実習をしながら寮生活で家事をするなど、これまでにない経験が今後の生活や就職活動に、そして社会人への一歩へと結びついていくことと思えます。

9月からは2学期が始まり、2年生は選択授業で資格取得を目指すなど、専門性に磨きをかけていきます。野尻湖スポーツキャンプやチャリティーラン、山手まつりなど YMCA のイベントに参加する機会もあり、残りの学校生活も思いっきり楽しんで欲しいです。

■東京 YMCA 野尻キャンプが所有する約100年の歴史を有する貴重なヨット「オメガ」の修繕募金を開始。ホテル学校でも野尻湖スポーツキャンプで毎年お世話にな

っているヨットです。船底防水加工作業の費用として、100万円を目標に9月末まで募金を受け付けています。オメガはグループの仲間と一緒に乗れる大きな船体のヨットで、キャンプに参加した子どもたちに親しまれています。

■全国の YMCA が協力し、能登半島地震の子どもたちを対象とした2つの「リフレッシュキャンプ」が国立立山青少年自然の家を会場に実施されました。8月9日～12日の「能登立山キズナキャンプ」には小中学生28人が、また、8月18日～20日の「能登立山フレンドシップキャンプ」には小学生13人が参加しました。今後11月2日～4日には東京 YMCA 主催により、国立能登青少年交流センターにて、被災した子供たちを対象としたキャンプを実施する予定です。

■「第38回インターナショナル・チャリティーラン」が9月28日に都立木場公園で開催予定です。

担当主事 横山弥利

## 編集後記



8月11日、東京グリーンクラブの樋口順英さんが「東京水辺ライン」のボランティアガイドをなさると聞き、娘と初めて乗船しました。以前から隅田川をガラスの船が行き交う光景を見て憧れていたもので、まさに渡りに船? でした。

船の中は冷房が効き、樋口さんの英語を交えた解説で約2時間半のクルーズを楽しみましたが、後でガイドレジュメを拝見すると十数頁にわたりびっしりと和英の説明文で埋め尽くされ、殆ど暗記してスムーズなアナウンスでびっくりでした。

今月は当クラブへ転入会された村野繁さんにタイ・チェンマイで開催された国際大会の模様をお聞きしています。(F.S)